

開館25周年記念企画展

潜入!

# 学校文化の舞台裏

~学校文化の歴史百科~

リコーダー 保健室 合唱 校舎 給食  
夏休みの宿題 校歌 校庭 生徒会  
学芸会

昇降口 時間割 運動会  
学級 修学旅行 通知表  
制服 校則 学校博物館

職員室 筆記用具 遠足  
ランドセル 部活動  
PTA 家庭科室 家庭訪問  
卒業式 教室



2023 12・23(土) ▶ 2024 3・28(木)

年末年始12・27(水)~1・4(木)休館

開館時間 9時~17時(入館は16時30分まで)

休館日 水曜日(祝日の場合は翌平日)

入館料 大人400(320)円 小・中・高生150(120)円  
※京都市内の小・中学生は土曜日・日曜日入館無料  
※( )は20名以上の団体料金



京都市学校歴史博物館  
Kyoto Municipal Museum of School History

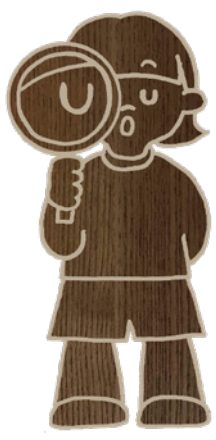


キャラクター制作協力:京都市立芸術大学 総合デザイン研究室

# 潜入！学校文化の舞台裏

## ～学校文化の歴史百科～

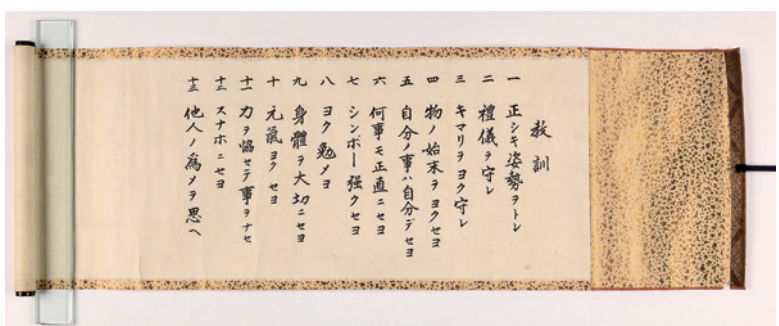
私たち現代人の人生にとって、重要な舞台であり続けている場所、「学校」。この場所で私たちが何気なく行ってきたこと、さらには行事などの諸活動、加えてそれとはなしに従っていたルールなどなど、いわゆる「学校文化」と呼ばれるモノやコトの数々は、実は歴史のなかで徐々に作りあげられ、現在まで引き継がれてきたものばかりです。



「なぜ夏休みに宿題があるの?」「思い出深いあの給食のメニューはいつ登場したの?」「そもそもなぜ校則が制定されるようになったの?」。この企画展では、こうした学校の文化の誕生や普及の歴史、つまり「舞台裏」に潜入し、学校文化をめぐる数々の謎に迫ります。

品名	数量	熱量	たんぱく質				脂質				糖質	カルシウム	鉄	ビタミン	備考	
			たんぱく質	脂質	たんぱく質	脂質	たんぱく質	脂質	たんぱく質	脂質						
パン	200	2000	3.0	38	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	糖質
味噌汁	200	700	2.0	10	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	たんぱく質
牛乳	200	2000	10.0	10	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	たんぱく質
りんご	200	200	0.5	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	糖質
バナナ	200	200	0.5	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	糖質
お茶	200	200	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	糖質
合計	200	2000	10.0	10	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	糖質

東京オリンピック記念献立 昭和39(1964)年



京都市開智尋常高等小学校教訓 明治40(1907)年



高等女学校4年生の夏休み日記 昭和5(1930)年

### 関連イベント

#### 講演会 「京都市の小学校文化の歴史」調査報告会

##### —学校空間・行事・学びの文化—

日 時: 令和6年3月16日(土) 14時~15時30分

講 師: 林 潤平(京都市学校歴史博物館学芸員)

会 場: 京都市学校歴史博物館 3階講義室

定 員: 50名(要申込/先着順)

#### 申込方法

①イベント名、②参加代表者氏名(ふりがな)、  
③代表者の電話番号、④参加希望人数を明記のうえ、  
電話・FAX・Eメールのいずれかでお申込みください。

電話: 075-344-1305  
FAX: 075-344-1327  
Eメール: rekihaku-jigyuu@edu.city.kyoto.jp

- 阪 急…京都河原町駅 徒歩約10分 10番出口「藤井大丸口」から南西へ
- 京 阪…祇園四条駅 徒歩約15分 3番出口から南西へ
- 地下鉄…烏丸線四条駅 徒歩約12分 5番出口から東へ
- 市バス…四条河原町 徒歩約10分 南西へ
- 市バス…河原町松原 徒歩約 5分 北西へ

駐車場はありませんので、公共交通機関を御利用ください。



## 京都市学校歴史博物館

Kyoto Municipal Museum of School History



〒600-8044 京都市下京区御幸町通仏光寺下る橋町437 TEL. 075-344-1305 ※水曜休館  
●この印刷物が不要になれば、「雑がみ」として古紙回収へ

